

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2016年9月11日 第232号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & F A X 073-427-7121
Eメール w:jcpken@naxnet.or.jp



切実な願いがかかげ対県交渉
「だまし討ち」政治と対決が重要

9月6日、国民要求実現和歌山県大運動実行委員会が県民要求にもとづく対県交渉が行われました。私たち県議団も同席させていただきました。実行委員会は4月から県民要求アンケートに取り組み87項目にわたって要望をまとめ回答を得て交渉をすすめられました。

どれも切実な要求ばかりです。憲法9条を守り、戦争法制、戦争準備に加担しないことや県民のいのちと健康を守

沖縄県高江の森林で、許せない
国家権力むきだしの暴力！

「やんばる」と呼ばれる亜熱帯森林の中にある人口約140人の沖縄県東村高江集落で、国家権力がむきだしの暴力を振るっています。本土各地から派遣した数百人の機動隊員による弾圧攻撃です。9月4日付日刊「赤旗」で報道写真家石川文洋氏が、屈強な4人の機動隊員が一人の女性を転ばせ手足を抑え込む姿や、住民一人に対し機動隊員3人、4人で囲い込み転ばせ抑え込んでいる様子などを写真で報告していました。

「オスプレイは夜10時半すぎても飛んでくる。騒音は重圧感があり、内臓が悪くなる」「米軍は使用不可能になった着陸帯を返し、使い勝手のよい着陸帯を作るのだ」「非暴力の運動を力でねじ伏せる政府のやり方は許せない」と住民は怒り新しいヘリパッド(着陸帯)建設に徹底抗戦中。6日には県外から支援の40代女性を不当逮捕する事態も起こりました。

口を開けば「沖縄の負担軽減」とウソツパチなアベ首相は、参院選の投票日翌日から工事再開し、まるで沖縄から選挙区選出の自民議員がゼロになった恨みからの報復みたい。脱法工事で「やんばるの森」を破壊し、本土から派遣した機動隊員は名護市内の高級リゾートホテル泊で宿泊費、手当、車両移送費などは国費からの支出。あげくのはてはこの暴挙を報道する沖縄タイムスと琉球新報の記者を強制的に排除し、言論の自由さえ踏みにじる…。これぞ安倍政権と米軍がグルになった沖縄いじめの地獄絵図です。(編集室)

対県交渉の全景



同席した3人の県議



るため社会保障充実の要望がたくさん出されました。

県は地域医療構想や国民健康保険の都道府県化方針の策定に向けて準備を進めています。

す。アベ首相は選挙中、「安心できる社会保障」「介護の拡充を行い、介護離職をゼロにしていこう」と述べましたが、選挙が終われば、75歳以上の医療費窓口負担を2割に引き上げ、介護保険の「要介護1・2」の保険外しを打ち出すなど国民だまし討ちの暴走政治が激しくなっています。

県民のいのちを守るため、地方自治体の役割がますます求められます。9月議会がはじまりました。交渉された要求実現のため議会にみなさんの声を精一杯届けがんばります。(奥村のり子)

9月議会一般質問

9月議会は子育て支援について一般質問します。その中の一つに就学援助制度があります。就学援助の内容は学用品費や通学用品費、校外活動費など。他に入学準備費等があります。党・市議団はこれまで和歌山市の支給額が中核市比較で低い位置にあることから、引き上げるべきと繰り返し要求してきました。例えば国基準の小学校1年生の学用品費は1万1420円ですが和歌山市は6860円で中核市最低です。二番目に低い市の金額は国基準の1万1420円となっています。小学校2年生、6年生までの学用品費や中学校などの学用品費なども中核市最

就学援助制度の拡充・入学準備費は入学前に支給を！



小学校新入生の必需品。たいへん高価ですね

低です。これは和歌山県下でも最低の額になっています。そのうえ驚いたことに小学校や中学校の入学準備金の支給時期が7月となっています。

共産党の田村智子参院議員が「生活困窮世帯が入学準備金の立て替えをしなくて済むよう、就学援助を入学前の二月、三月に支給するよう要求」したことを受け、文部科学省は「児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給できるよう通知している」と答弁しています。この通知を受け今年度から小学校1年生の入学前に「入学準備費」を支給した市があります。

尾花市長は今年度の2月議会で「子育て環境日本一」を目指すとされました。市長は現状を知っているのか、知っているなら直ちに日本一と言える内容に改善すべきだと迫ります。

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 9月 9日 市駅前・吉宗像前宣伝、質問準備、グリーン・グリーンプロジェクト会議
- 10日 「ザ・思いやり」映画鑑賞
- 11日 懇親会
- 12日 質問準備、ランチタイムメモ、河西生活相談所・無料相談
- 13日 質問準備
- 14日 質問準備
- 15日 一般質問(奥村)、河西後援会親月会

党市議会議員
南畑さち代

